

**議案関係説明資料一覧 A**  
(令和5年度各会計当初予算)

**予算関係**

**■第1号議案から第10号議案まで 令和5年度加須市各会計予算 【主な取組】**

資料番号	まちづくりのキーワード	取組	予算額(千円)	備考
A1	①安全	防災土養成講座の開催	2,189	
A2		地震ハザードマップの改訂	3,166	
A3		公共施設へのAEDの設置	225	
A4		道路の整備等の実施	370,900	
A5		水路の整備等の実施	225,503	
A6		水道管の更新や水圧不足対策の実施	563,642	
A7		川口地区の公共下水道の整備	465,669	
A8		デザインマンホール蓋の作製	1,419	
A9		被災者支援システムの導入	1,739	
A10		野中土地区画整理事業の推進	127,149	
A11	②安心	福祉3医療(子育て支援医療費、ひとり親家庭等医療費、重度心身障害者医療費)の支給内容の拡充	34,554	
A12		学校給食の質・量・給食費の維持	428,980	
A13		子ども食堂・フードパントリーのネットワーク化を支援	2,300	
A14		礼羽小学校校舎の構造躯体劣化状況等調査	2,090	
A15		元和小学校の校舎増築と学童保育室整備	796,274	
A16		敬老祝金の額及び贈呈方法の変更	46,180	B22
A17		基幹相談支援センターの共同設置	5,857	
A18		医療連携推進会議の設置	72	
A19		乳がん検診の充実とピンクリボンライトアップの実施	22,664	
A20		かぞ健康マイレージへの参加促進とeスポーツ教室の開催	1,883	
A21		女子野球のイベント充実とメダル贈呈	1,721	
A22		森林環境譲与税を活用した木材利用の促進等	15,053	
A23		部門計画の次期計画の策定	5,023	
A24		筋トレの新コース導入と民間委託	4,057	
A25		生活支援コーディネーターの増員	7,577	
A26		社会福祉協議会への補助金の見直し	139,263	
A27		医療扶助におけるオンライン資格確認の導入	4,999	
A28		第3期子ども・子育て支援計画の策定に向けた基礎調査等の実施	4,310	
A29		民間保育所施設の改築を支援	166,491	
A30		民間放課後児童クラブ施設の改築を支援	23,444	
A31		巡回スクールカウンセラーの配置	1,947	
A32		外国籍児童生徒の日本語習得の支援充実	1,034	

A33		不登校生徒に対応したオンラインスクールの実施	132
A34		騎西学校給食センターの空調整備に向けた調査設計	4,527
A35		学校への留守番電話設備の設置	6,403
A36		教育課題に対応する教育専門員の配置	1,995
A37		(仮称)加須市部活動あり方検討委員会の設置	144
A38		「加須の偉人7人」等身大パネルの小学校巡回展	621
A39		アライグマ・クビアカツヤカミキリ等の防除対策	8,746
A40		加須クリーンセンターごみ焼却施設の基幹改良工事に向けた計画の策定	2,552
A41		転入する子育て世帯への応援加須産米の増量	2,375
A42	㊦未来	税・料金、手数料支払のキャッシュレス化	8,102
A43		LINEで広がる情報発信	1,672
A44		地方公共団体情報システムの標準化対応	28,050
A45		創業者への支援 ～補助制度の新設と融資制度の拡充～	2,954
A46		中小企業者等への支援 ～経営改革に対する補助制度の新設～	5,000
A47		田んぼ運動会の開催	282
A48		加須駅周辺の新たなまちづくりに向けた基本計画の策定と事業予定者の公募	18,595
A49		かぞブランド「騎西産の梨」撰果設備の更新を支援	2,500
A50		(株)かぞ農業公社の農業用機械の更新	13,844
A51		コミュニティセンターの土足化	890
A52		ふるさと納税の寄附増加に向けた取組	2,178

※備考欄には、関係案件の資料番号を記載しています。

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳ 第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安全</b>
-----------------------	-----------------------	--------	--	-----------------	-----------

## 防災士養成講座の開催

### 1 事業名

地域防災力充実・強化事業

### 2 取組の内容

地域防災力を充実・強化するため、新たに、自己負担無く市内会場で防災士の資格取得可能な「防災士養成講座」を開催します。

#### ■防災士とは

社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを特定非営利法人日本防災士機構が認証した人

### 3 取組を実施する理由

地域防災活動を行う人の人材育成を行い、地域防災力の充実・強化を図るため、市内の自主防災組織・自治協力団体（179 団体）と同数以上の防災士がいることを目指し、防災士の資格取得ができる防災士養成講座の開催に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
防災士養成講座	-	2,189 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	講師謝金@100,000 円×12 人	1,200 千円
役務費	受験料@3,000 円、登録料@5,000 円×80 名	640 千円
その他	テキスト代、旅費、会場使用料等	349 千円
合計		2,189 千円

### 5 取組に係る予算額 2,189千円

### 6 特記事項

○取組スケジュール

年月	実施内容
R5. 5～	ホームページ、広報紙、講座・研修等での周知
R5. 9	申込受付を実施
R5. 10	防災士養成講座を実施
R6. 1	防災士資格証を発行

[問合せ]

環境安全部危機管理防災課 ☎0480-62-1111（内線256） ✉kikibosai@city.kazo.lg.jp

令和5年度  
当初予算総合  
振興計画第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり  
第2節 災害に強いまちをつくるまちづくりの  
キーワード

安全

## 地震ハザードマップの改訂

### 1 事業名

防災啓発事業

### 2 取組の内容

市民の大切な命を守るため、避難場所の情報等を更新した改訂版地震ハザードマップを作成し、全戸配布します。

### 3 取組を実施する理由

加須市地域防災計画（震災対策編）の改訂により避難場所の名称と役割が見直されたこと等に伴い、地震ハザードマップの掲載情報を更新するため、改訂に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
地震ハザードマップ作成・印刷	—	3,166 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	地震ハザードマップ作成・印刷（A1）55,000部	3,166 千円

### 5 取組に係る予算額 3,166千円

[問合せ]

環境安全部危機管理防災課

☎0480-62-1111（内線256）

✉kikibosai@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全
	合			

## 公共施設へのAEDの設置

### 1 事業名

救命機器管理事業

### 2 取組の内容

自動体外式除細動器（AED）が未設置である公共施設14箇所について、新たにリース契約によりAEDを設置するとともに、これまで買取対応してきたAEDについて、今後、本体の耐用年数が経過する機器の更新分から順次リース契約に切り替えることとします。（令和5年12月設置予定）

なお、これにより公共施設94箇所にAEDが設置されることとなります。

区分		R4	R5	増減
AED所有数		87台	101台	14台
所有形態	買取	87台	86台	▲1台
	リース	—	15台	15台
設置場所	各公共施設	80台	94台	14台
	危機管理防災課（貸出用）	7台	7台	0台

### 3 取組を実施する理由

AED未設置の公共施設を解消し、心停止した市民等の救命率を向上させるため、加須市AEDの設置及び管理についての考え方にに基づき、AED未設置施設14箇所にAEDを設置するとともに、ランニングコストの削減及び維持管理の効率化を図るため、市の保有するAED87台を順次リース方式に切り替えることに必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
AEDの維持管理等	—	225千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
使用料及び賃貸料	リース料15台（R5.12.1～R6.3.31（4箇月））分	225千円

### 5 取組に係る予算額 225千円

[問合せ]

環境安全部危機管理防災課 ☎0480-62-1111（内線257） ✉kikibosai@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全
---------------	--------	---	-----------------	----

## 道路の整備等の実施

### 1 事業名

- ①道路維持管理事業
- ②幹線道路新設改良事業
- ③生活道路新設改良事業
- ④橋りょう維持改良事業

### 2 取組の内容

まちづくりの基盤の一つである道路を適正に維持管理するとともに、通行の安全性と利便性を確保するために、設計や改修工事等を実施します。

### 3 取組を実施する理由・積算

#### ①道路維持管理事業

整備地域等 市内全域

路線		整備理由・内容	予算額
市内全域	市管理道路の維持管理	道路環境の安全性と快適性の向上を図り、安全な道路にするため、維持管理を行う。	61,400千円

#### ②幹線道路新設改良事業

整備地域等 加須地域:1路線、騎西地域:1路線

路線		整備理由・内容	予算額
市道101号線	東武日光線柳生駅東側の市道101号線と東武日光線が交差する踏切	幅員が狭小であり車両のすれ違いが困難であると同時に歩行者の通行にも支障を来しているため、踏切拡幅工事を行う。【鉄道事業者への事業費負担】	170,000千円
市道145号線	県道騎西鴻巣線と国道122号を結ぶ1級市道(KAZOヴィレッジ通り)	平成27年度から事業に着手し拡幅整備を進めており、事業の進捗を図るため改良工事を行う。	27,000千円

#### ③生活道路新設改良事業

整備地域等 加須地域:1路線、騎西地域:1路線

路線		整備理由・内容	予算額
市道5393号線	川口地内の生活道路	幅員狭小のため車両のすれ違いが困難であり、自治会協力団体からの拡幅要望も提出されていることから、事業の進捗を図るために補償費の算定を行う。	3,000千円
市道騎3486号線	根古屋地内の生活道路	自治会協力団体からの拡幅要望も提出されていることから、令和2年度から事業に着手して令和5年度事業完了するために工事を行う。	2,300千円

④橋りょう維持改良事業  
整備地域等 市内全域

路線		整備理由・内容	予算額
橋りょう点検	市内の全橋りょう 1,095 橋のうち 100 橋	道路法施行規則に基づく 5 年に 1 度の橋りょうの点検を行う。	35,100 千円
加 4029 号橋	グリーンファーム加須南側の一級河川午の堀川に架かる橋	橋りょう点検結果で、健全性の判定Ⅲの橋りょうについて、修繕設計を行う。	11,000 千円
北 金剛橋	風張自治会集会場南側の中堀排水路に架かる橋		
加 不動橋	不動岡 2 丁目、愛宕 1 丁目、愛宕 2 丁目地内の会の川に架かる橋	橋りょう点検結果で、健全性の判定Ⅲの橋りょうについて、修繕工事を行う。	16,000 千円
大 85 号橋	大利根総合支所北側の市道 122 号線と交差する沼尻落排水路に架かる橋		
古 門 樋橋	市道 170 号線（旧国道 125 号）の久喜市との行政界で、一級河川中川に架かる橋	県が施工している一級河川中川の改修工事に伴い、久喜市との行政界に架橋されている古門樋橋について、現在の片側歩道から架換え時に両側歩道とする。【県への事業費負担】	32,000 千円
合 の 川橋	市道 162 号線（旧国道 354 号）の群馬県板倉町との行政界で、一級河川谷田川に架かる橋		
		板倉町との行政界に架橋されている合の川橋の法定点検を行う。【群馬県板倉町への事業費負担】	1,100 千円

**4 取組に係る予算額 370,900千円**

[問合せ]

都市整備部道路課 ☎0480-62-1111（内線241） ✉douro@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安全</b>
-----------------------	-----------------------	--------	---	-----------------	-----------

## 水路の整備等の実施

### 1 事業名

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| ①幹線用排水路改修事業        | ②枝線用排水路改修事業 |
| ③土地改良区管理用排水路整備支援事業 | ④会の川整備支援事業  |
| ⑤市街地排水路維持管理事業      | ⑥雨水排水対策事業   |
| ⑦旧川浚渫推進事業          |             |

### 2 取組の内容

治水安全度の向上と農業環境の保全のため、まちづくりの基盤の一つである水路を適正に維持管理するとともに、測量設計や改修工事等を実施します。

### 3 取組を実施する理由・積算

- ①幹線用排水路改修事業  
整備地域等 市内全域

水路		整備理由・内容	予算額
緊急工事	市内全域	幹線用排水路における水路構造物の破損や水路陥没、漏水等が確認された箇所について、緊急工事を実施する。	2,800千円

- ②枝線用排水路改修事業

整備地域等 加須地域:1路線、北川辺地域:1路線、市内全域

水路		整備理由・内容	予算額
深沼用排水路	下三俣847付近	周辺住宅の生活排水が流入する未整備の土水路であり、帯水が発生しているため、コンクリート製の水路を整備する。(県費単独土地改良事業補助金により3,300千円の歳入有)	15,500千円
栄地区排水路	栄地区子之新排水路西	コンクリート柵渠は整備されているが、底面からの土砂の流出により水路脇が陥没し、周辺農地の土砂流出等の影響が生じているため、底面コンクリートを施工する。	12,050千円
緊急工事	市内全域	枝線用排水路における水路構造物の破損や水路陥没、漏水等が確認された箇所について、緊急工事を実施する。	3,300千円

- ③土地改良区管理用排水路整備支援事業

整備地域等 加須地域:1路線、騎西地域:2路線、北川辺地域:1路線、大利根地域:2路線

水路		整備理由・内容	予算額
稻荷木落排水路	沼尻落排水路合流点から三尺橋までの区間	農地防災事業(湛水防除)による稻荷木落排水路の護岸整備を埼玉県が主体となり実施する。地元負担分を加須市と久喜市で負担する。【県への事業費負担】(全体事業費252,000千円)	37,293千円
土地改良区 の水路	加須、騎西、北川 辺、大利根地域	各地域の土地改良区が行う水路整備【各土地改良区への事業費負担】	8,885千円

④会の川整備支援事業

整備地域等 加須地域:2路線

水路		整備理由・内容	予算額
会の川	不動岡二丁目5-11付近から昭和橋までの区間	通学路及び生活道路として利用されている沿川の既設フェンスが老朽化しており、転落防止等の安全性を確保するため、フェンスの改修工事を実施する。(県費単独土地改良事業補助金により3,000千円の歳入有)	7,500千円
会の川	切所堰付近、栄橋付近	水辺周辺活用事業による会の川護岸整備を県が主体となり実施する。地元負担分を市と土地改良区で負担する。【県への事業費負担】(22,175千円のうち、土地改良区から11,088千円の歳入有)	22,175千円

⑤市街地排水路維持管理事業

整備地域等 加須地域

水路		整備理由・内容	予算額
緊急工事	加須地域	市街地排水路における水路構造物の破損や水路陥没、漏水等が確認された箇所について、緊急工事を実施する。	500千円

⑥雨水排水対策事業

整備地域等 加須地域

水路		整備理由・内容	予算額
堰改修工事	加須クリーンセンター北、上青毛北堀(宗助橋)付近	第1号雨水幹線水路堰は、溢水対策の重要な役割を持つ堰であり、設置から34年が経過し老朽化していることから、施設更新と共に電動化の工事を実施する。(土地改良施設維持管理適正化事業により、9,500千円の歳入有)	15,000千円

⑦旧川浚渫推進事業

整備地域等 北川辺地域

水路		整備理由・内容	予算額
旧川	駒場地区・伊賀袋地区・栄地区	旧川に堆積している土砂を撤去し、河道の流下能力の改善及び貯水機能の向上を図るため、浚渫(河道掘削)工事を実施する。	100,500千円

**4 取組に係る予算額 225,503千円【県支出金等あり】**

[特定財源]

埼玉県	6,300千円	県費単独土地改良区事業補助金
埼玉県土地改良事業団体連合会	9,500千円	土地改良施設維持管理適正化事業補助金
見沼代用水土地改良区	11,088千円	水辺周辺活用事業負担金

[問合せ]

都市整備部治水課 ☎0480-62-1111(内線236) ✉chisui@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振興計画	合 計	第1章安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳第3節 安全なまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安全</b>
-----------------------	-----------	--------	--	-----------------	-----------

## 水道管の更新や水圧不足対策の実施

### 1 事業名

- ①石綿セメント管更新（耐震化）事業【水道事業会計】
- ②水圧不足対策事業【水道事業会計】
- ③配水管新設整備事業【水道事業会計】

### 2 取組の内容

安全な水道水の安定的な給水を実現するため、引き続き、石綿セメント管の更新や水圧不足対策等を進めます。

### 3 取組を実施する理由

水道水の安定的な供給や漏水の削減を図るため、水道管の更新や水圧対策等に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
①石綿セメント管更新	242,349 千円	270,852 千円	28,503 千円
②水圧不足対策	194,562 千円	250,918 千円	56,356 千円
③配水管新設整備	43,117 千円	41,872 千円	▲1,245 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

取組名	積算基礎等	予算額
①石綿セメント管更新	委託料： 設計 9件 21,152千円	270,852 千円
	工事請負費：工事12件 249,700千円	
②水圧不足対策	委託料： 設計 8件 28,063千円	250,918 千円
	工事請負費：工事12件 222,855千円	
③配水管新設整備	委託料： 設計 3件 3,872千円	41,872 千円
	工事請負費：工事 3件 38,000千円	
合 計		563,642 千円

### 5 取組に係る予算額 563,642千円 【水道事業会計】

[問合せ]

上下水道部水道課 ☎0480-65-5222 ✉suido@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり ↳第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>

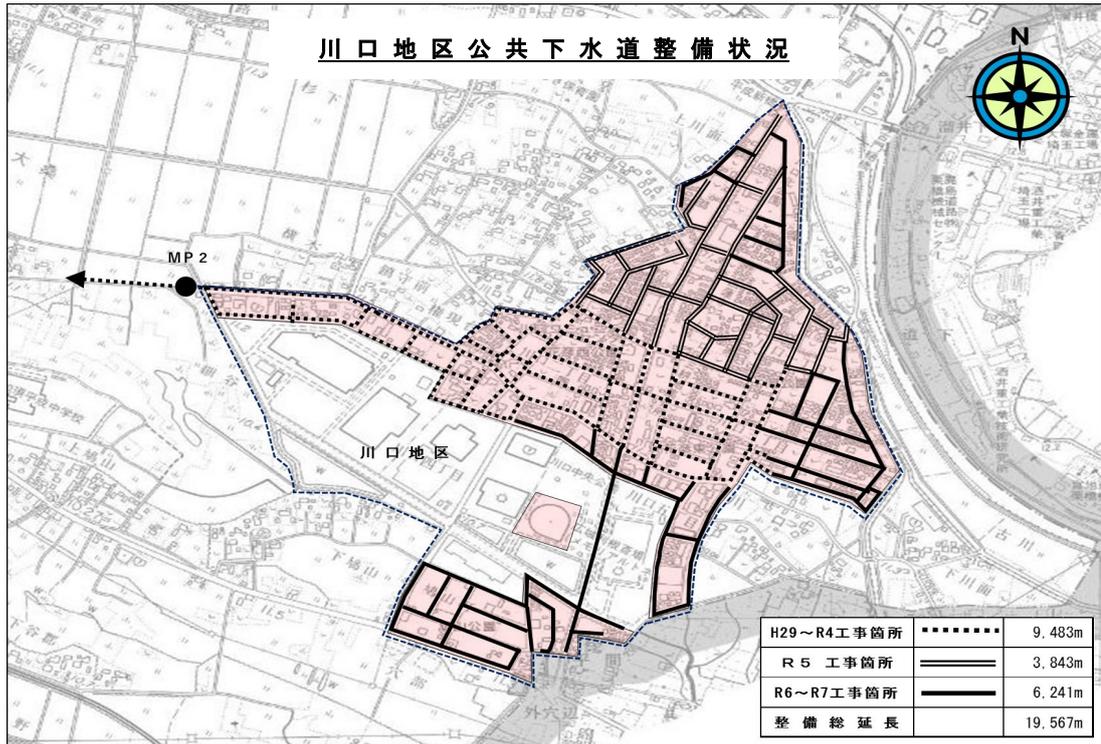
## 川口地区の公共下水道の整備

### 1 事業名

公共下水道污水管渠整備事業【下水道事業会計】

### 2 取組の内容

快適で清潔な生活環境づくりのため、引き続き、川口地区の公共下水道整備を進めます。



### 3 取組を実施する理由

川口地区の下水道未普及を解消するため、引き続き実施する污水管渠（きょ）工事に要する経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4予算	R5当初予算	増減
公共下水道污水管渠整備事業	381,867千円	465,669千円	83,802千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

工種	施工量	整備面積	予算額
管渠工事	3,843m	12.59ha	380,199千円
舗装工事	16,340㎡	—	85,470千円
合計			465,669千円

### 5 取組に係る予算額 465,669千円 【下水道事業会計】



令和5年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり ↳第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安全
---------------	-----------------------	--------	---	-----------------	----

## デザインマンホール蓋の作製

### 1 事業名

公共下水道施設維持管理事業【下水道事業会計】

### 2 取組の内容

下水道のイメージアップと加須市の魅力発信のため、デザインマンホール蓋を作製し、市内3箇所に設置します。

デザイン	加須らしさをイメージできる図柄
作成する枚数	3種類6枚（1種類につき、設置用1枚・展示用1枚の計2枚）
設置時期	令和6年1月頃（予定）

#### ■デザインマンホールとは

下水道は無くしてはならないインフラですが、地中を通るためにその全容が市民の目に触れることはありません。デザインマンホール蓋は、街並みに馴染み、存在を印象付ける下水道施設として、1980年代頃から採用が始まりました。

蓋表面に地域の自然、名所、ゆかりの人物などの模様を施すことで、下水道だけでなく地域をPRできる存在となるものです。

### 3 取組を実施する理由

下水道をもっと身近に感じていただき、下水道に対する市民の理解を深めるとともに、加須市の魅力を発信するため、デザインマンホール蓋の作成に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
デザインマンホール蓋作製	—	1,419千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	デザインマンホール蓋作製委託	1,419千円

### 5 取組に係る予算額 1,419千円 【下水道事業会計】

### 6 特記事項

○今後のスケジュール

令和5年度	デザインマンホール蓋の作製・設置
令和6年度	マンホールカードの作成・配布

#### ■マンホールカードとは

各地方公共団体がカードの企画登録を行う下水道広報プラットフォーム（GKP）と共同で製作し、訪れた方に無償で配布することにより、楽しみながら下水道に興味を感じていただくことを目的としたカード型下水道広報ツールです。

デザインマンホール蓋の図柄と設置場所を示す緯度・経度が掲載されます。

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳第2節 災害に強いまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安全</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## 被災者支援システムの導入

### 1 事業名

防災情報機器管理運営事業

### 2 取組の内容

被災者支援業務の迅速化・効率化を図るため、内閣府が構築した「クラウド型被災者支援システム」を新たに導入します。(令和5年10月運用開始予定)

#### ■クラウド型被災者支援システムとは

被災者支援業務の迅速化・効率化のため、自治体の被災者支援に関するシステム整備促進を目的として内閣府が構築し、令和4年度から地方公共団体情報システム機構(J-LIS)が運用しているシステム

住基情報をベースとして容易に被災者台帳の作成が可能となるほか、マイナンバーカードを活用して、り災証明書等のオンライン申請、全国のコンビニ等での受領が可能となる。また、平時においては、個別避難計画の作成機能等も備える。

### 3 取組を実施する理由

近年、全国で大規模災害が多発している状況を踏まえ、被災者に対する支援状況等の情報の一元化を図り、災害時に限られた人員で円滑かつ迅速に被災者支援を行うため、クラウド型被災者支援システムの導入に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
被災者支援システム導入	—	1,739 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	導入経費一式 @820 千円×1.1	902 千円
使用料	システム使用料 @185 千円+(112 千人×10 円)×6 箇月/12 箇月	653 千円
その他	避難場所用 IC カードリーダー、コンビニ手数料	184 千円
合計		1,739 千円

### 5 取組に係る予算額 1,739千円

緊急防災・減災事業債を活用予定(導入経費初年度のみ、充当率100%、交付税措置率70%)

[問合せ]

環境安全部危機管理防災課	☎0480-62-1111 (内線256)	✉kikibosai@city.kazo.lg.jp
福祉部地域福祉課	☎0480-62-1111 (内線146)	✉chiiki@city.kazo.lg.jp
総務部税務課	☎0480-62-1111 (内線137)	✉zeimu@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振 興 計 画	合 計	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安全</b>
-----------------------	-----------------------	--------	---	-----------------	-----------

## 野中土地区画整理事業の推進

### 1 事業名

野中土地区画整理事業【野中土地区画整理事業特別会計】

### 2 取組の内容

住みよい快適な居住環境の創造と住宅の利用増進を図るため、国の補助金を活用し、引き続き、野中土地区画整理事業を推進します。

#### ■野中土地区画整理事業

- 施行面積 約 63.5ha
- 事業施行期間 平成13年8月20日から令和15年3月31日
- 計画人口 約 3,800人 (60人/ha)
- 総事業費 73億円

### 3 取組を実施する理由

令和14年度末までの事業完成に向けて、道路・雨水管等の整備や土地の整地等に要する経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
野中土地区画整理	96,420 千円	127,149 千円	30,729 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	除草業務、植樹帯防草シート設置	8,479千円
	街区・画地確定杭設置、道路及び雨水管設計	16,471千円
工事請負費	街路築造工事・雨水管整備	99,108千円
	整地工事	3,091千円
合計		127,149 千円

### 5 取組に係る予算額 127,149千円 【野中土地区画整理事業特別会計】

〔特定財源〕国：40,000千円 社会資本整備総合交付金

[問合せ]

大利根総合支所農政建設課 ☎0480-72-2115(内線553) ✉otone-kensetsu@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

# 福祉3医療（子育て支援医療費、ひとり親家庭等医療費、重度心身障害者医療費）の支給内容の拡充

## 1 事業名

- ①子育て支援医療費支給事業
- ②ひとり親家庭等医療費事業
- ③重度心身障害者医療費支給事業

## 2 取組の内容

子育て支援の一層の推進を図るため、各医療費の支給内容を次のとおり拡充します。（令和5年7月1日診療分から）

種類	改正項目	改正内容 <sup>※1</sup>
①子育て支援医療費	支給対象とする児童の年齢上限	15歳→18歳
②ひとり親家庭等医療費	自己負担金を不要とする児童の年齢上限	15歳→18歳
	現物給付の年齢上限	15歳→なし <sup>※2</sup>
③重度心身障害者医療費	入院時食事療養費の支給対象者の年齢上限	15歳→18歳

※1 該当年齢に達した日以後最初の3月31日までが対象です。

※2 年齢上限の廃止により、全受給者（児童とその保護者）が現物給付の対象となります。

## 3 取組を実施する理由

子育て支援の一層の推進を図るため、各医療費の支給内容を拡充することにより必要となる経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算額

○取組に係る令和5年度当初予算の積算（支給内容拡充による増加分）

取組名	積算基礎等	予算額
①子育て支援医療費 支給対象年齢の引上げ	新たに対象となる16～18歳の児童（約2,900人）に係る支給額	30,000千円
②ひとり親家庭等医療費 自己負担金及び現物給付の見直し	自己負担金が不要となる16～18歳の児童（約330人）の支給額（自己負担金相当分）と16歳以上の受給者（約1,200人）の現物給付化による支給額の増加分	4,500千円
③重度心身障害者医療費 入院時食事療養費支給 対象年齢の引上げ	16～18歳の児童（約50人）に係る支給額（入院時食事療養費分）	54千円
合計		34,554千円

## 5 取組に係る予算額 34,554千円

[問合せ]

- ①② こども局子育て支援課 ☎0480-62-1111（内線167） ✉kosodate@city.kazo.lg.jp
- ③ 福祉部障がい者福祉課 ☎0480-62-1111（内線610） ✉shogaisha@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
	合 振興計画			

## 学校給食の質・量・給食費の維持

### 1 事業名

- ①給食センター管理運営事業
- ②地産地消推進事業

### 2 取組の内容

学校給食費の保護者負担を増やすことなく、質（栄養バランス）や量を確保した給食を提供するため、学校給食の賄材料費への支援を継続します。

また、地場産野菜の地産地消を推進するため、地場産野菜の購入費への更なる支援を実施します。

### 3 取組を実施する理由

コロナ禍等における物価高騰により食材価格への影響が出ている中、保護者負担となる給食費に転嫁することなく、学校給食を維持するため、賄材料費の支援に必要な経費を引き続き措置するものです。

また、より多くの安全・安心な地場産野菜を学校給食に活用し、地産地消を推進するため、地場産野菜の購入への更なる支援を実施するものです。

○学校給食の賄材料費及びその財源のうち学校給食費を維持するための支援分

区分	R3実績	R4見込	R5当初予算
賄材料費	397,892千円	433,956千円	428,980千円
物価高騰特別支援分	4,222千円	11,508千円	16,871千円
地場産野菜購入費支援分	—	5,208千円	6,870千円

※保護者が負担している学校給食費（月額）は、小学生3,800円・中学生4,400円と県内市の中で最も低い金額となっています。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4予算	R5当初予算	増減
①賄材料費	428,748千円	422,110千円	▲6,638千円
②地場産野菜購入費	5,208千円	6,870千円	1,662千円
合計	433,956千円	428,980千円	▲4,976千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
①需用費	賄材料費 1,742,141食分	422,110千円
②需用費	地場産野菜購入費支援 R3使用実績+物価上昇分	6,870千円
合計		428,980千円

### 5 取組に係る予算額 428,980千円

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振興計画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
-----------------------	-----------	--------	---	-----------------	-----------

# 子ども食堂・フードパントリーの ネットワーク化を支援

## 1 事業名

子ども食堂・フードパントリー支援事業

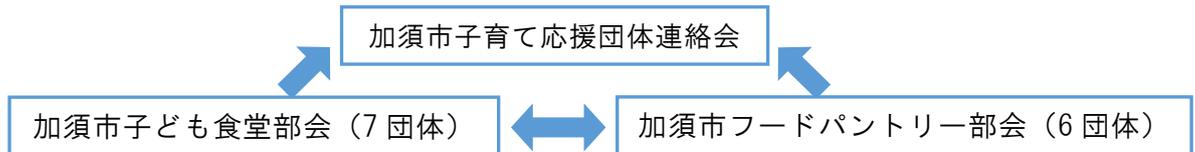
## 2 取組の内容

子ども食堂・フードパントリーの更なる充実・活性化を図るため、水と緑と文化のまちづくり基金を活用し、活動団体をつなぐネットワーク組織「加須市子育て応援団体連絡会」（令和5年7月頃設立予定）の設立及び運営を支援します。

## 3 取組を実施する理由

市内の子ども食堂・フードパントリーの活動団体がネットワーク化することにより、地元企業、行政、社会福祉協議会等の関係機関等との連携・協働を促進するため、連絡会が設立されることとなりました。

そこで、子ども食堂・フードパントリーの更なる充実・活性化と今後の安定した活動に資するため、連絡会の設立及び運営を支援する補助金の交付に必要な経費を措置するものです。



## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
運営費補助金	-	2,300 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等		予算額
運営費補助金	賃貸借費（倉庫等使用料、会場使用料）	1,200 千円	2,300 千円
	消耗品費（事務用品、配給袋等）	400 千円	
	燃料費（灯油代、ガソリン代）	150 千円	
	通信運搬費（郵便料、高速代）	150 千円	
	その他（備品購入費、印刷製本費など）	400 千円	

## 5 取組に係る予算額 2,300千円

〔特定財源〕繰入金：2,300千円 水と緑と文化のまちづくり基金繰入金

## 6 特記事項

- フードドライブ等で受け入れた食品類を保管できる共同倉庫（拠点）を確保し、子ども食堂・フードパントリー団体（実施場所）及び利用者を拡大します。
- 連絡会設立後、5年以内に自主財源で運営できる体制を目指します。



令和5年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	-----------------------	--------	---	-----------------	----

# 礼羽小学校校舎の構造躯体劣化状況等調査

## 1 事業名

小学校施設整備事業

## 2 取組の内容

令和7年度に実施予定の礼羽小学校校舎の大規模な改修工事の改修方法を決定するため、構造躯体の劣化状況等の調査を行います。

## 3 取組を実施する理由

礼羽小学校は、南校舎が建築後50年、北校舎が建築後37年を経過していることから、長寿命化計画策定時における構造躯体以外の劣化状況等の調査を実施したところ、多くの部分において「広範囲に劣化」していることが分かりました。

礼羽小学校の教育環境を改善するため、今後予定している校舎の大規模な改修工事の設計に先立ち、改修方法を決定するため、判断に必要な構造躯体の劣化状況等の調査に必要な経費を措置するものです。

○校舎の概要及び劣化状況等の評価（構造躯体以外）

校舎	建築年 (経過年)	階数 延床面積	劣化状況等の評価※				
			屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
南校舎	S48(50)	3F 2,963 m <sup>2</sup>	C	C	C	C	C
北校舎	S61(37)	2F 1,021 m <sup>2</sup>	C	B	B	B	B

※評価 A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早期対応必要

## 4 取組に係る予算の積算

○取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	鉄筋腐食度、コンクリート圧縮強度等の調査、報告書作成	2,090千円

## 5 取組に係る予算額 2,090千円

## 6 特記事項

取組スケジュール

令和5年度	構造躯体劣化状況等調査、改修方法の決定
令和6年度	大規模な改修工事の設計業務委託（予定）
令和7年度	大規模な改修工事（予定）

[問合せ]

生涯学習部教育総務課 ☎0480-62-1111（内線371） ✉kyoikusomu@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	--	-----------------	----

## 元和小学校の校舎増築と学童保育室整備

### 1 事業名

- ①小学校施設整備事業
- ②公立放課後児童健全育成事業

### 2 取組の内容

元和地区の人口増加に伴う元和小学校の児童増加に対応するため、国の負担金を活用し、普通教室7室を備えた校舎を増築するとともに、国及び県の交付金を活用し、校舎の増築に併せて放課後児童健全育成室（学童保育室）を整備します。（令和6年8月完成予定）

### 3 取組を実施する理由

元和地区の野中土地区画整理事業区域において、平成29年の大型商業施設のオープン以降転入者の増加に伴い、同地区を学区とする元和小学校の児童数も増加しています。

転入を考慮した今後の児童数の推計では、令和7年度に教室が不足する見込みであるため、令和4年度に行った工事の設計に基づき、令和5年度から令和6年度にかけて実施する校舎の増築工事に必要な経費を措置するものです。

また、同校の普通教室、多目的ホール及び体育館会議室の空きスペースを活用して実施している学童保育についても利用児童数が増加していることから、利用を希望する全ての児童を受け入れ待機児童ゼロを継続するため、学童保育専用の保育室整備に必要な経費を措置するものです。

○元和小学校の児童数及び学級数の推計（通常学級）

	R4（実績）	R5（推計）	R6（推計）	R7（推計）
児童数	226人	270人	303人	348人
学級数	10	11	12	13*

\*教室不足（現在の校舎では12学級までしか対応できません。）

○元和小学校学童保育の利用児童数の推移

	R2	R3	R4	R5（予定）
学童保育利用児童数	58人	65人	77人	95人

### 4 取組に係る予算の積算

○取組に係る令和5年度当初予算（継続費）の積算

区分	令和5年度	令和6年度	予算総額
①元和小学校校舎増築工事	605,912千円	601,376千円	1,207,288千円
②元和小学校学童保育室整備	190,362千円	188,197千円	378,559千円
合計	796,274千円	789,573千円	1,585,837千円

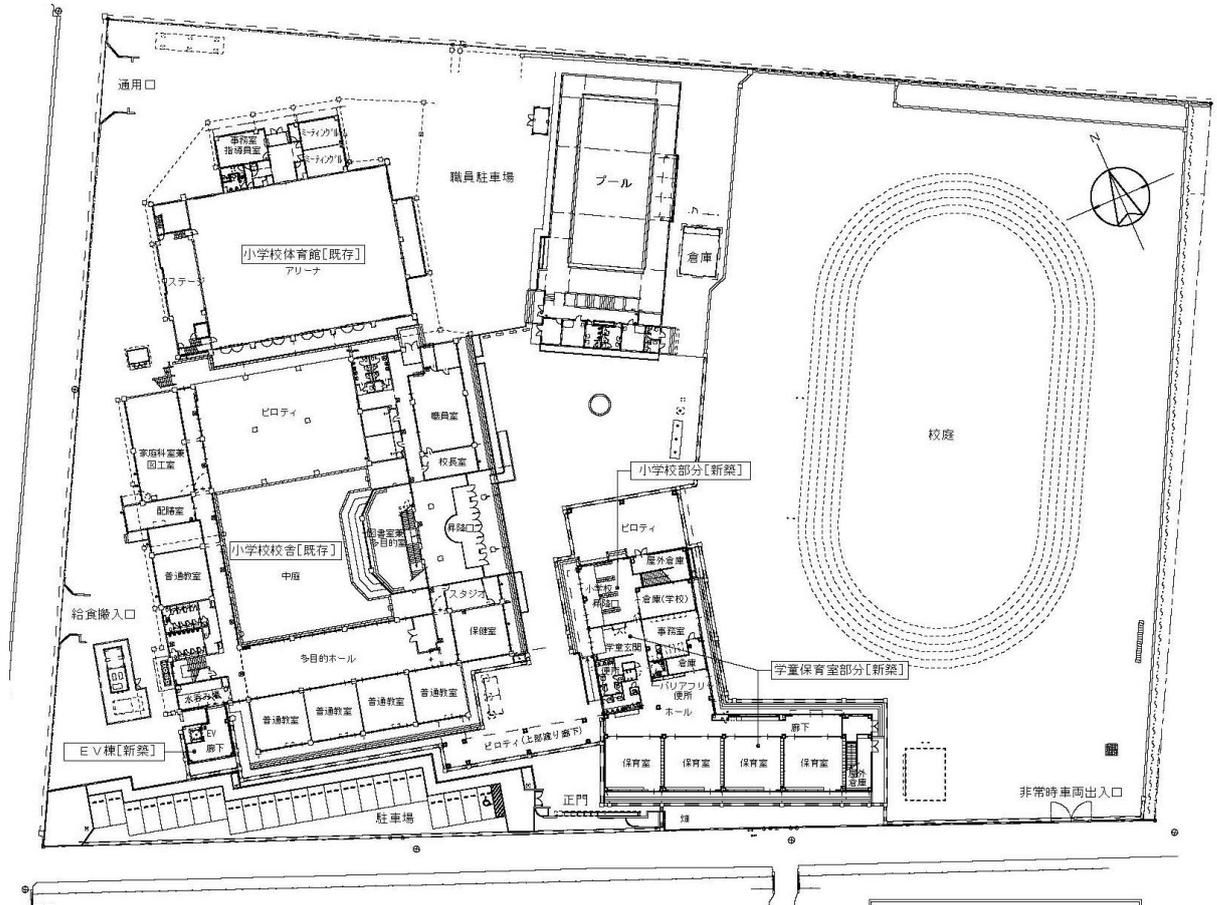
### 5 取組に係る予算額 796,274千円 【国庫支出金・県支出金あり】

- 〔特定財源〕
- ①国：49,548千円 公立学校施設整備費負担金
  - ②国：79,158千円 子ども・子育て支援施設整備交付金
  - ②県：19,789千円 埼玉県子ども・子育て支援施設整備交付金

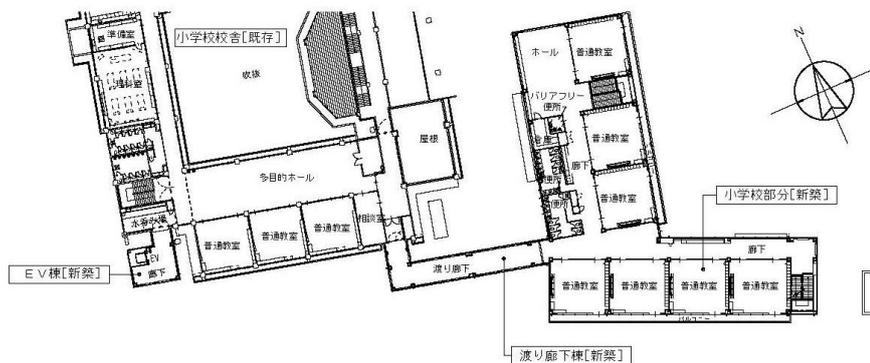
**6 増築工事の概要** ※今後の手続きにより変更になる場合があります。

○建物の概要

棟	構造・規模	備考
小学校校舎・ 学童保育室棟	鉄骨造 2階建 床面積 1,924.57㎡ ・小学校部分 : 床面積 1,264.10㎡ ・学童保育室部分 : 床面積 660.47㎡	小学校 : 普通教室 7室ほか 学童保育室 : 保育室 4室ほか
渡り廊下棟	鉄骨造 2階建 床面積 106.65㎡	1階部分 : ピロティ
E V棟	鉄骨造 2階建 床面積 93.66㎡	11人乗り 1基



配置・1階平面図



2階平面図



南立面図

[問合せ]

- ①生涯学習部教育総務課 ☎ 0480-62-1111 (内線371) ✉ kyoikusomu@city.kazo.lg.jp  
 ②こども局こども保育課 ☎ 0480-62-1111 (内線502) ✉ hoiku@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	---	-----------------	----

## 敬老祝金の額及び贈呈方法の変更

### 1 事業名

敬老祝金支給事業

### 2 取組の内容

令和5年度から、敬老祝金の額及び贈呈方法を次のとおり変更します。

区分	現行		変更後	
	金額	贈呈方法	金額	贈呈方法
満77歳	20,000円	現金	10,000円	絆サポート券
満88歳	30,000円		30,000円	
満99歳	50,000円		50,000円	
満100歳	50,000円		50,000円	

### 3 取組を実施する理由

高齢化の進展に伴う高齢者の福祉サービスの実施に必要な財源を確保し、及び市内経済の活性化を図るため、満77歳の敬老祝金の額及び全ての年齢区分の敬老祝金の贈呈方法の変更に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4予算	R5当初予算	増減
敬老祝金の額及び贈呈方法の変更	42,386千円	46,180千円	3,794千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
需用費	敬老祝金袋代 @32円×1,000枚×消費税1.1	36千円
役務費	敬老祝金郵送料 @460円×1,650人	759千円
負担金補助及び交付金	敬老祝金に係る絆サポート券配布事業補助金	2,885千円
扶助費	敬老祝金(絆サポート券) @5,000円×8,500冊	42,500千円
合計		46,180千円

### 5 取組に係る予算額 46,180千円

### 6 特記事項

○関連議案：加須市敬老祝金贈呈に関する条例の一部を改正する条例（資料B22参照）

[問合せ]

福祉部高齢介護課 ☎0480-62-1111（内線105） ✉korei@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	---	-----------------	----

## 基幹相談支援センターの共同設置

### 1 事業名

障害者相談支援事業

### 2 取組の内容

障がい者への相談支援体制の強化を図るため、国及び県の補助金を活用し、新たに基幹相談支援センターを加須市、行田市、羽生市の3市で共同設置します。

### 3 取組を実施する理由

北埼玉地域における障がい者への相談支援の重層化を図り、総合的かつ専門的な相談支援体制を構築するため、相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターを北埼玉地域障がい者支援協議会の構成市である行田市、加須市、羽生市の3市で共同設置するために必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
基幹相談支援センター設置	—	5,857 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	基幹相談支援センター（2箇所）加須市負担分※	5,857 千円

※設置に係る全体の費用を、3市の「人口割」「障がい者手帳所持者数割」で按分し負担する。令和5年度の加須市の負担割合：45.9%

### 5 取組に係る予算額 5,857千円 【国庫支出金・県支出金あり】

〔特定財源〕 国：2,928 千円 国地域生活支援事業費補助金  
県：1,464 千円 県地域生活支援事業費補助金

[問合せ]

福祉部障がい者福祉課 ☎0480-62-1111（内線610） ✉shogaisha@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総 振興計画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	-----------	--------	---	-----------------	----

## 医療連携推進会議の設置

### 1 事業名

初期・2次・3次救急医療支援事業

### 2 取組の内容

地域完結型医療を目指す協議の場として、新たに市内医療機関の代表による「医療連携推進会議」を設置します。

参加予定 医療機関等	加須医師会（会長・副会長）、埼玉県済生会加須病院、中田病院、十善病院、 騎西病院、加須東病院、西山救急クリニック
開催回数	年3回（予定）

### 3 取組を実施する理由

地域完結型医療を目指し、加須市における医療提供体制の強化や埼玉県済生会加須病院を中心とした新たな医療サービス等を検討していくため、市内医療機関の代表による「医療連携推進会議」の運営に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
医療連携推進会議	—	72 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	委員謝金 3,000 円×8 人×3 回	72 千円

### 5 取組に係る予算額 72千円

[問合せ]

健康医療部健康医療推進課 ☎0480-53-5020（直通） ✉iryou@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総 振興計画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	-----------	--------	---	-----------------	-----------

# 乳がん検診の充実と ピンクリボンライトアップの実施

## 1 事業名

がん検診事業

## 2 取組の内容

個別乳がん検診について、加須市医療診断センターの廃止に伴い、埼玉県済生会加須病院において検診内容を充実して実施します。

また、乳がん検診の普及啓発と受診率向上のため、新たにピンクリボン月間（10月）に公共施設等をピンク色にライトアップします。

検診種別	拡充内容
乳がん （個別）	子宮頸がん検診と同時に実施できる機会を拡充 検診結果により精密検査を実施 精度の高い機器（3Dマンモグラフィ検査）による検診の実施

### ■ピンクリボンとは

乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の重要性を伝えるために、世界共通で使用されているシンボルマークです。

## 3 取組を実施する理由

早期発見・早期治療により、がんの死亡率を減少し、健康寿命の延伸を図るため、乳がん検診の充実とピンクリボンライトアップの実施に必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

（1）取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
乳がん検診	12,643 千円	22,466 千円	9,823 千円
ピンクリボンライトアップ	—	198 千円	皆増

（2）取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	乳がん検診（集団610人、個別2,130人）	22,466 千円
賃借料	ライトアップ照明器具借上料 197,230 円	198 千円
合計		22,664 千円

## 5 取組に係る予算額 22,664千円

[問合せ]

健康医療部いきいき健康長寿課 ☎0480-62-1311（直通） ✉choju@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	-----------------------	--------	---	-----------------	-----------

# かぞ健康マイレージへの参加促進と eスポーツ教室の開催

## 1 事業名

- ①生活習慣病予防事業
- ②一般管理事業【国民健康保険事業特別会計】

## 2 取組の内容

40歳以上の市民の生活習慣病の予防及び重症化を防ぎ、健康寿命の延伸を図るため、「かぞ健康マイレージ」のポイント条件等を変更するとともに、新たに「eスポーツ教室」を開催します。

○かぞ健康マイレージのポイント条件等の変更

ポイント区分	現行	変更後
基本ポイント	7項目中 2項目以上達成： 500円 4項目以上達成：1,000円	5項目中 4項目*以上達成：1,000円 *健診・がん検診は必須
加算ポイント	4項目中 2項目以上達成： 500円 4項目達成：1,000円	4項目中 3項目以上達成：1,000円

## 3 取組を実施する理由

「かぞ健康マイレージ」のポイント条件を緩和することにより、減少傾向にある参加者の増加を図り、それに伴い必要となる経費を措置するものです。また、ポイント項目の健診・がん検診の受診を必須化することにより、受診率向上も併せて図ります。

さらに、気軽に楽しむことができ、認知症予防等の効果が期待されるeスポーツを新たな健康増進策として導入するため、「eスポーツ教室」の開催に必要な経費を措置するものです。

	R1	R2	R3
かぞ健康マイレージ参加者数	613人	482人	481人

## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
健康マイレージの実施	780千円	1,224千円	444千円
eスポーツ教室の開催	—	659千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

取組名	積算基礎等	予算額
健康マイレージの実施	消耗品費：絆貼 <sup>®</sup> ト券 1,000円×参加見込(延べ)612人	612千円
	【国保特会】同上	612千円
eスポーツ教室の開催	委託料：eスポーツ教室の開催委託	659千円
合計		1,883千円

## 5 取組に係る予算額 1,883千円 【国民健康保険事業特別会計を含む】

## 6 特記事項

「eスポーツ教室」については、令和4年度加須市若手職員によるプロジェクトチームの発案による取組です。

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第4節 スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## 女子野球のイベント充実とメダル贈呈

### 1 事業名

女子硬式野球振興事業

### 2 取組の内容

女子野球タウンとして女子野球を更に振興するため、エキシビジョンマッチ観戦イベントなどを実施し、女子野球イベント等の充実を図るとともに、本市で開催される女子野球大会においてメダルを贈呈するなど大会運営を支援します。

### 3 取組を実施する理由

全日本女子野球連盟と協働し、既存の野球教室に加え、埼玉西武ライオンズ・レディースによるエキシビジョンマッチ観戦イベントを実施するなど女子野球タウン事業イベントの充実を図るとともに、全日本大学女子硬式野球大会や宮本慎也杯女子中学軟式野球大会において新たにメダルを贈呈するなど、大会運営を支援するために必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
女子野球タウン事業イベント実施	1,050 千円	1,530 千円	480 千円
女子野球大会へのメダル贈呈	-	191 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	イベント講師派遣等業務委託	990 千円
消耗品費	メダル 191 千円、その他消耗品 130 千円	321 千円
その他	印刷製本費、会場使用料、保険料	410 千円
合計		1,721 千円

### 5 取組に係る予算額 1,721千円

[問合せ]

生涯学習部スポーツ振興課 ☎0480-62-6123 (直通) ✉sports@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり ↳第3節 地球にやさしいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

# 森林環境譲与税を活用した木材利用の促進等

## 1 事業名

- ①公園整備事業
- ②道路維持管理事業
- ③屋敷林等保全事業
- ④小学校管理運営事業
- ⑤中学校管理運営事業

## 2 取組の内容

森林環境譲与税を活用して、新たに、いちょう公園への木製遊具の設置や、あじさいロードの木製ロープ柵の修繕を行うほか、継続して、屋敷林等の保全や学校における児童生徒用の机・椅子の整備を行います。

### ■森林環境譲与税とは

温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要な財源を安定的に確保する観点から創設されました。

市町村においては、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てることとされています。

## 3 取組を実施する理由（主な取組）

- ①公園機能の充実を図る観点から、加須市公園設置管理方針の「遊び型」に属する公園のうち、目安となる遊具の数が不足しており、かつ、利用者が多い、花崎北三丁目地内の「いちょう公園」に木製遊具を設置するために必要な経費を措置するものです。
- ②市道騎 3353 号線（あじさいロード）の木製ロープ柵が老朽化していることから、修繕に必要な経費を措置するものです。



設置予定の木製遊具「アミダの山」

## 4 取組に係る予算の積算

○森林環境譲与税の使途となる取組と予算額

事業名	森林環境譲与税の使途となる取組	予算額
①公園整備事業	いちょう公園木製遊具設置工事	1,994千円
②道路維持管理事業	あじさいロードの木製ロープ柵改修工事	4,400千円
③屋敷林等保全事業	保存樹木・樹林の発掘及び指定、保全施策の実施	1,005千円
④小学校管理運営事業	児童用机・椅子の購入、天板交換	2,735千円
⑤中学校管理運営事業	生徒用机・椅子の購入、天板交換	4,919千円
合計		15,053千円

## 5 取組に係る予算額 15,053千円

森林環境譲与税 12,000千円を活用

### [問合せ]

- ①都市整備部まちづくり課 ☎0480-62-1111（内線261） ✉machidukuri@city.kazo.lg.jp
- ②騎西総合支所農政建設課 ☎0480-73-1111（内線162） ✉kisai-kensetsu@city.kazo.lg.jp
- ③環境安全部環境政策課 ☎0480-62-1111（内線232） ✉kankyo@city.kazo.lg.jp
- ④⑤生涯学習部教育総務課 ☎0480-62-1111（内線371） ✉kyoikusomu@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
-----------------------	--------	---	-----------------	-----------

## 部門計画の次期計画の策定

### 1 事業名

- ①国民健康保険保健事業実施計画策定事業
- ②高齢者支援計画策定事業
- ③障害者計画及び障害福祉計画策定事業

### 2 取組の内容

総合振興計画を上位計画とした各部門計画の次期計画を策定します。

次期計画名称	計画期間
①第3期加須市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）〈第4期加須市特定健康診査等実施計画〉	令和6年度～令和11年度
②第5次加須市高齢者支援計画（高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画）	令和6年度～令和8年度
③加須市障害者計画及び障害福祉計画（第7期）加須市障害児福祉計画（第3期）	令和6年度～令和8年度

### 3 取組を実施する理由

現行の部門計画の計画期間満了に伴い、次期計画の策定に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

（1）取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
①国保保健事業実施計画策定	—	550 千円	皆増
②高齢者支援計画策定 <sup>※</sup>	4,843 千円	2,564 千円	▲2,279 千円
③障害者計画等策定 <sup>※</sup>	3,356 千円	1,909 千円	▲1,447 千円

<sup>※</sup>令和4年度には、次期計画策定の基礎資料とするためのアンケート調査等を実施

（2）取組に係る令和5年度当初予算の積算

取組	積算基礎等	予算額
①国保保健事業実施計画策定	委託料：計画策定委託 550 千円	550 千円
②高齢者支援計画策定	報酬等：介護保険運営協議会委員報酬等 64 千円 委託料：計画策定委託 2,500 千円	2,564 千円
③障害者計画等策定	報償：障がい者施策推進懇話会委員報酬 48 千円 委託料：計画策定委託 1,861 千円	1,909 千円
合計		5,023 千円

### 5 取組に係る予算額 5,023千円

[問合せ]

- |                 |                      |                            |
|-----------------|----------------------|----------------------------|
| ①健康医療部いきいき健康長寿課 | ☎0480-62-1311(直通)    | ✉choju@city.kazo.lg.jp     |
| ②福祉部高齢介護課       | ☎0480-62-1111(内線105) | ✉korei@city.kazo.lg.jp     |
| ③福祉部障がい者福祉課     | ☎0480-62-1111(内線610) | ✉shogaisha@city.kazo.lg.jp |



令和5年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり ↳第1節いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	-----------------------	--------	---	-----------------	----

## 筋トレの新コース導入と民間委託

### 1 事業名

筋力アップトレーニング事業

### 2 取組の内容

概ね 50 歳以上を対象として実施している筋力アップトレーニングについて、新たに運動強度に特化して「生活習慣病予防コース」と「骨・関節疾患予防コース（フレイル予防）」の2コース選択制を導入し、民間事業所に委託します。

現行	変更後	
新規養成（直営）	新規養成（委託）	生活習慣病予防コース 骨・関節疾患予防コース
自主活動グループ支援（直営）	自主活動グループ支援（直営）	
職員3人体制（正職員1人、会計年度2人）	職員2人体制（正職員1人、会計年度1人）	

### 3 取組を実施する理由

筋力アップトレーニングへの参加者数及び自主活動グループ加入者数はともに減少傾向にあり、市民の体力年齢の低下が懸念されています。また、健康課題である肥満や糖尿病、高血圧に加え、要介護認定の原因疾患第1位である骨・関節疾患の予防対策も課題となっています。

そこで、市民の健康寿命の延伸を図るため、新たに「骨・関節疾患予防コース」を導入し2コース制とするとともに、トレーニング環境の向上及び経費節減を図るため、民間事業所への委託に必要な経費を措置するものです。

	R 1	R 2	R 3
参加者数	36 人	※	32 人
自主活動グループ加入者数	748 人	679 人	614 人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R 4 予算	R 5 当初予算	増減
筋力アップトレーニング事業	6,208 千円	4,057 千円	▲2,151 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
人件費	会計年度任用職員 1人	1,777 千円
委託料	実施委託、医療費データ分析	2,077 千円
その他	スキルアップ講座講師謝金、エアロバイク修繕等	203 千円
合計		4,057 千円

### 5 取組に係る予算額 4,057千円

[問合せ]

健康医療部いきいき健康長寿課 ☎0480-62-1311（直通） ✉choju@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	-----------------------	--------	---	-----------------	----

## 生活支援コーディネーターの増員

### 1 事業名

地域ブロンズ会議事業

### 2 取組の内容

地域の支え合いを更に推進するため、国及び県の交付金等を活用し、ブロンズ会議を支援する生活支援コーディネーターを増員します。

配置先	現行	変更後
第1層ブロンズ会議（1箇所）	1名（業務委託）	1名（市職員）
第2層ブロンズ会議（社協支部単位）		2名（業務委託）

#### ■生活支援コーディネーターとは

地域に不足するサービスの創出、サービスの担い手の養成、元気な高齢者等の活動の場の確保、関係者間の情報共有等を行う「地域の支え合いの推進役」です。

第1層及び第2層ブロンズ会議に配置します。

#### ■ブロンズ会議とは

地域で活動する団体や住民が、地域にお住いの高齢者を地域全体で支え合うという共通の目的のために集まり、見守りや声かけ、日常生活における手伝いなど、その地域に必要な支え合いについて話し合い、活動する「地域支え合いの仕組みづくり」のことです。

第1層（市全域）、第2層（社協支部単位）、第3層（自治会単位）の3層による構成です。

### 3 取組を実施する理由

多岐にわたる活動を実施する第2層地域ブロンズ会議の設置数の増加に伴い、生活支援コーディネーターを増員するために必要な経費を措置するものです。

	R1	R2	R3	R4
第2層地域ブロンズ会議設置数	5箇所	13箇所	14箇所	16箇所

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
生活支援コーディネーター委託	3,672千円	7,577千円	3,905千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	人件費相当分 @3,595,500円×2人	7,191千円
	その他（活動経費、会場借上料、講師等謝金、消耗品費等）	386千円
合計		7,577千円

### 5 取組に係る予算額 7,577千円 【国庫支出金・県支出金あり】

〔特定財源〕国：2,928千円 地域支援事業交付金  
882千円 介護保険保険者努力支援交付金  
県：1,464千円 地域支援事業交付金  
1,464千円 地域支援事業繰入金

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## 社会福祉協議会への補助金の見直し

### 1 事業名

社会福祉協議会助成事業

### 2 取組の内容

加須市社会福祉協議会の事業費の増加等に対応するため、同協議会への補助金の算出方法を見直します。

○補助金の算出方法（下線が変更箇所）

現行	人件費（補助率 10/10）＋事務所維持費（補助率 1/2・ <u>上限 400 万円</u> ）＝補助金額
変更後	人件費（補助率 10/10）＋事務所維持費（補助率 1/2・ <u>上限 500 万円</u> ）＝補助金額

### 3 取組を実施する理由

加須市社会福祉協議会の事務所維持費の増加が見込まれており、同協議会の安定した運営を支援するため、同協議会への補助金の増額に必要な経費を措置するものです。

○事務所維持費の増加理由

- ・本所事務所移転及び燃料費高騰に伴い水道光熱費等が増加していること。
- ・新型コロナウイルス感染症対策を講じること。
- ・役員報酬の支払いが生じたこと。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
社会福祉協議会補助金	130,953 千円	139,263 千円	8,310 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

補助金の内訳

区分	補助対象経費	予算額(補助額)
人件費	正職員・年度内雇用職員等 28人 133,843 千円 役員報酬 1人 420 千円	134,263 千円
事務所維持費	補助対象経費 13,632 千円×補助率 1/2（上限 500 万円） （補助対象経費：消耗品費、水道光熱費、通信運搬費、 業務委託費、保守料、保健衛生費など）	5,000 千円
合計		139,263 千円

### 5 取組に係る予算額 139,263 千円

[問合せ]

福祉部地域福祉課 ☎0480-62-1111（内線147） ✉chiiki@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合 振興計画	第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	------------	---	-----------------	-----------

# 医療扶助におけるオンライン資格確認の導入

## 1 事業名

生活保護適正実施推進事業

## 2 取組の内容

生活保護の医療扶助について、国の補助金を活用し、マイナンバーカードによるオンライン資格確認を導入します。（令和6年3月運用開始予定）

## 3 取組を実施する理由

生活保護の医療扶助については、紙で発行する医療券により資格確認を行っていますが、マイナンバーカードによる資格・本人確認を実現することにより、利用者の利便性も高まるとともに、医療券の発行・送付等の事務が省力化されることから、国の補助金を活用し、オンライン資格確認の導入に必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
オンライン資格確認	-	4,999 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	生活保護システム改修等	3,124 千円
使用料・賃借料	オンライン資格確認連携サービス等	1,870 千円
備品購入費	マイナポータル専用カードリーダー	5 千円
合計		4,999 千円

## 5 取組に係る予算額 4,999千円 【国庫支出金あり】

〔特定財源〕国：4,999 千円 社会保障・税番号制度システム整備費等補助金

[問合せ]

福祉部生活福祉課 ☎0480-62-1111（内線175） ✉seikatsu@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総 振興計画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	-----------	--------	--	-----------------	----

# 第3期子ども・子育て支援計画の策定に向けた基礎調査等の実施

## 1 事業名

子ども・子育て支援計画策定事業

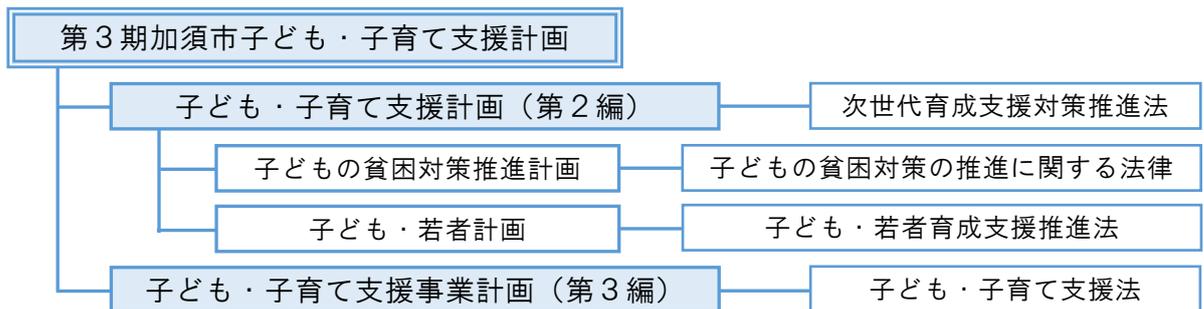
## 2 取組の内容

令和6年度に予定している「第3期子ども・子育て支援計画」の策定に向けて、事業の現状の把握や課題の整理を行うとともに、ニーズ調査及び調査結果の分析等を実施します。

調査対象	未就学児童の世帯：約2,000世帯、小学生児童の世帯：約1,000世帯
調査期間	令和5年9月～10月（予定）

## 3 取組を実施する理由

第3期子ども・子育て支援計画（計画期間：令和7年度～令和11年度）の策定に向けて、基礎調査等を業務委託するため、必要な経費を措置するものです。



## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
子ども・子育て支援計画の策定 （基礎調査等）	—	4,310 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	調査業務委託	4,310 千円

## 5 取組に係る予算額 4,310千円

## 6 特記事項

令和5年度の調査業務から令和6年度の策定業務までを円滑に実施するため、複数年の債務負担行為を設定します。

[問合せ]

こども局子育て支援課 ☎0480-62-1111（内線167） ✉kosodate@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	--	-----------------	----

## 民間保育所施設の改築を支援

### 1 事業名

民間保育所等施設整備助成事業

### 2 取組の内容

安心安全な保育環境を確保するため、国の交付金を活用して、不動岡保育園の改築工事を支援します。

### 3 取組を実施する理由

民間保育所から、施設の老朽化に伴い実施する改築工事について、補助金の申請意向があったことから、国の交付金を活用して、補助金の交付に必要な経費を措置するものです。

#### ○施設概要（括弧内は改築後の変更内容）

保育所名	不動岡保育園	場 所	加須市不動岡 1269
築年数	26年	構 造	木造平屋建（⇒鉄骨造2階建）
利用定員	80人	延べ面積	465.39㎡（⇒957.75㎡）

#### ○工事概要

総工事費	485,624千円
工事内容	施設整備（鉄骨造2階建、957.75㎡） 備品購入（厨房器具）

### 4 取組に係る予算の積算

#### ○総事業費と経費負担の内訳

総事業費	補助対象区分		経費負担の内訳	
402,985千円	補助対象	221,988千円	国（1/2）	110,994千円
			市（1/4）	55,497千円
	補助対象外	180,997千円	設置者	55,497千円
				180,997千円

### 5 取組に係る予算額 166,491千円 【国支出金あり】

〔特定財源〕国：110,994千円 保育所等整備交付金

[問合せ]

こども局こども保育課 ☎0480-62-1111（内線168） ✉hoiku@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総 振興計画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	-----------	--------	---	-----------------	----

## 民間放課後児童クラブ施設の改築を支援

### 1 事業名

民間放課後児童健全育成事業

### 2 取組の内容

安心安全な保育環境を確保するため、国及び県の交付金を活用して、にしき学童の改築工事を支援します。

### 3 取組を実施する理由

民間放課後児童クラブから、施設の老朽化のため実施する改築工事について、補助金の申請意向があったことから、国及び県の交付金を活用して、補助金の交付に必要な経費を措置するものです。

#### ○施設概要（括弧内は改築後の変更内容）

クラブ名	にしき学童	場 所	加須市川口 1299-4
築年数	50年	構 造	木造平屋建
利用定員	36人（⇒40人）	延べ面積	120㎡（⇒161.13㎡）

#### ○工事概要

総工事費	53,207千円
工事内容	施設整備（木造平屋建、161.13㎡、ボルダリング壁設置など） 外構工事（周囲土留め、雨水排水設備など） 既存建築物撤去

### 4 取組に係る予算の積算

#### ○総事業費と経費負担の内訳

総事業費	補助対象区分		経費負担の内訳	
53,207千円	補助対象	31,260千円	国（1/2）	15,630千円
			県（1/8）	3,907千円
			市（1/8）	3,907千円
	補助対象外	21,947千円	設置者	7,816千円
				21,947千円

### 5 取組に係る予算額 23,444千円 【国支出金・県支出金あり】

〔特定財源〕 国：15,630千円 子ども・子育て支援施設整備交付金  
県：3,907千円 埼玉県子ども・子育て支援施設整備交付金

[問合せ]

こども局こども保育課 ☎0480-62-1111（内線502） ✉hoiku@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
-----------------------	------------	---	-----------------	-----------

## 巡回スクールカウンセラーの配置

### 1 事業名

いじめ・不登校対策事業

### 2 取組の内容

小学校における児童の心の問題の改善・解決や保護者、教員からの相談体制の充実を図るため、本市独自の取組として、新たに小学校を巡回するスクールカウンセラーを配置します。

配置人数	1人
勤務日数等	週2日（年間90日）、6時間/日
勤務場所等	教育センター所属、各小学校を巡回

### 3 取組を実施する理由

小学校においては、不登校の増加に伴い、児童本人や保護者のほか、教職員からも、心理の専門家であるスクールカウンセラーへの相談が増えており、現在の相談体制では十分な対応が難しくなっています。

そこで、教育相談体制の充実を図るため、小学校を巡回するスクールカウンセラーの配置に必要な経費を措置するものです。

○スクールカウンセラーが関わった相談件数【R4.4～R4.7】

	実件数	相談人数（延べ）		
		児童	保護者	教員
相談件数合計	143件	50人	64人	215人
内) 不登校	22件	6人	24人	53人

○スクールカウンセラー（県費）の配置状況

配置人数	4人
勤務日数	半日/月
勤務場所	各小学校

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 予算	増減
巡回スクールカウンセラーの配置	—	1,947 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報酬	報酬及び地域手当 @3,540円×6時間×90日	1,911 千円
その他	費用弁償、旅費	36 千円
合計		1,947 千円

### 5 取組に係る予算額 1,947千円

[問合せ]

学校教育課 0480-62-1111（内線362） [gakko@city.kazo.lg.jp](mailto:gakko@city.kazo.lg.jp)

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## 外国籍児童生徒の日本語習得の支援充実

### 1 事業名

教育センター運営事業

### 2 取組の内容

外国籍の児童生徒の日本における生活や学習への順応を図るため、本市独自の取組として、新たに日本語指導助手を配置し、授業日のほか長期休業中にも日本語習得を支援します。

### 3 取組を実施する理由

近年、加須市に編入する外国籍の児童生徒のうち、日本語の習熟度が学校における学習や生活に支障があると認められる子どもが急増しており、県から配置された日本語指導教員による「特別の教育課程」による日本語指導だけでは対応が行き届かない状況になっています。そこで、市独自の日本語指導助手を配置するために必要な経費を措置するものです。

○「特別の教育課程」による日本語指導を実施している外国籍児童生徒

	R3. 10	R4. 4	R5. 4 見込
外国籍児童（小学校）	46名	65名	※
うち、指導実施児童数	18名	28名	46名
外国籍生徒（中学校）	29名	27名	※
うち、指導実施生徒数	0名	0名	9名

令和5年度は、指導を実施する見込の児童生徒のうち、特に必要度の高い児童生徒に対し、日本語指導助手による支援を行う予定です。

※未集計

#### ■「特別の教育課程」による日本語指導とは

日本語に通じない外国籍児童生徒に対し、日本語習得のための教育課程（指導計画等）を設定することにより、県から配置された日本語指導教員による正規の授業としての日本語教育が可能になるものです。

平成26年4月の学校教育法施行規則の一部改正により設けられた制度であり、本市では令和3年10月から、当初18名の児童を対象として開始しました。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
日本語指導助手	—	1,034千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報酬	報酬及び地域手当（1名、時給1,220円、週19時間勤務）	983千円
費用弁償		51千円
合計		1,034千円

### 5 取組に係る予算額 1,034千円

[問合せ]

学校教育課 0480-62-1111（内線362） [gakko@city.kazo.lg.jp](mailto:gakko@city.kazo.lg.jp)



令和5年度 当初予算	総合 振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	------------	--	-----------------	----

# 不登校生徒に対応した オンラインスクールの実施

## 1 事業名

教育センター運営事業

## 2 取組の内容

中学校における不登校生徒の学習の機会を確保するため、新たに不登校生徒に対応したオンラインでの学習支援を実施します。

## 3 取組を実施する理由

中学校において不登校生徒は増加傾向にあり、加須市教育センターに設置している学習室ピアが不登校生徒を支援していますが、不登校生徒の多くは学習室ピアにも通うことが難しいため、学習機会の確保が喫緊の課題となっています。

また、各学校においては、病気等の生徒に向けてオンラインにより授業を配信できる体制が整っていますが、不登校が長期化している生徒は通常の授業進度についていけないケースが生じます。

そこで、不登校生徒に対応した授業を教育センターから配信するために必要な経費を措置するものです。

○本市における不登校の生徒数

	R2	R3	R4 (12月まで)
不登校生徒数 (中学校)	101人	111人	148人

## 4 取組に関する予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4	R5	増減
オンライン授業配信	—	132千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
借上料	情報通信機器借上@11千円×1台×12箇月	132千円
合計		132千円

## 5 取組に係る予算額 132千円

[問合せ]

学校教育部学校教育課 ☎0480-62-1111 (内線362) ✉gakko@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	---	-----------------	----

## 騎西学校給食センターの 空調整備に向けた調査設計

### 1 事業名

給食センター管理運営事業

### 2 取組の内容

給食調理員の過酷な労働環境を改善するため、騎西学校給食センターへの空調設備等の整備に向けた調査設計を実施します。

### 3 取組を実施する理由

騎西学校給食センターの調理室や洗浄室には、エアコンが設置されておらず、夏場はスポットクーラーと扇風機を使用して調理をしている状況です。

そこで、給食調理員の労働環境改善のため、空調設備等の整備に向けた調査設計委託に必要な経費を措置するものです。

現在の暑さ対策	調理室	洗浄室	計
スポットクーラー	6台	5台	11台
扇風機	4台	1台	5台

	正職員	会計年度任用職員	計
調理員の人数	3人	11人	14人

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
調査設計委託	—	4,527千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	空調他改修工事実施設計	3,977千円
	アスベスト含有調査 @50,000円×10箇所×1.1	550千円
合計		4,527千円

### 5 取組に係る予算額 4,527千円

[問合せ]

学校教育課学校給食課 ☎0480-68-3755 (直通) ✉kyushoku@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振 興 計 画	合 計	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳ 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
-----------------------	-----------------------	--------	--	-----------------	-----------

## 学校への留守番電話設備の設置

### 1 事業名

- ① 小学校管理運営事業
- ② 中学校管理運営事業

### 2 取組の内容

学校における働き方改革を推進するため、新たに市内全小中学校に留守番電話設備を設置します。

### 3 取組を実施する理由

学校の教員は、勤務時間外においても保護者等からの電話連絡に対応せざるを得ない状況にあります。

そこで、緊急時を除き電話対応する時間を限定することで教員の勤務時間を削減するとともに、労働環境の改善により教員の質の向上を図るため、全ての小中学校への留守番電話設備の設置に必要な経費を措置するものです。

**■ 担当1人当たりの削減時間の目安**

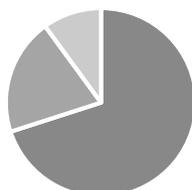
留守番電話の導入  
20分×200日=66.7時間/年

〔出典〕令和3年3月全国の学校における働き方改革事例集（文部科学省）

**■ 県内40市における体制整備の状況（R3.9時点）**

留守電設置やメール連絡対応

- 既に実施 28団体
- 検討中 8団体
- 取組なし 4団体



〔出典〕令和3年度教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査（文部科学省）

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
①留守番電話設備設置（小学校）	-	4,965千円	皆増
②留守番電話設備設置（中学校）	-	1,708千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
①工事請負費	留守番電話設備設置@194,000円×1.1×（小学校）22校	4,695千円
②工事請負費	留守番電話設備設置@194,000円×1.1×（中学校）8校	1,708千円
合計		6,403千円

### 5 取組に係る予算額 6,403千円

[問合せ]

生涯学習部教育総務課 ☎0480-62-1111（内線374） ✉ kyoikusomu@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	---	-----------------	----

## 教育課題に対応する教育専門員の配置

### 1 事業名

学校教育管理事業（職員人件費）

### 2 取組の内容

様々な教育課題を解決し、本市の教育のより一層の充実を図るため、学校教育に精通し、指導者としての知識や経験を有する教育専門員を配置します。

配置人数	1人
勤務日数等	週4日、7.5時間/日
業務内容	○小中学校管理職への指導助言、必要に応じて学校訪問 ○部活動の地域移行等、関係各課や外部団体との連携が必要な業務の推進

### 3 取組を実施する理由

次のような教育課題に対応するため、学校教育に精通し、指導者としての知識や経験を有する教育専門員の配置に必要な経費を措置するものです。

○学校経営への指導・助言 学力向上、いじめや不登校への対策、地域連携など、学校が有する様々な教育課題を解決するために、教育委員会として、管理職が行う学校経営・学校運営に対しての指導助言を行うことが求められています。
○部活動の地域移行 中学校の部活動の地域移行に向け、本市の実態を踏まえた上で関係機関との連携を図り、円滑な移行を目指すことが求められています。
○小中学校の適正規模・適正配置 少子化等を背景に、今後、市内の児童生徒の数の減少が見込まれることから、小中学校の適正な規模や配置のあり方について検討することが必要になります。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 予算	増減
教育専門員の配置	—	1,995千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報酬	162,922円×12箇月	1,955千円
費用弁償	3,360円×12箇月	40千円
合計		1,995千円

### 5 取組に係る予算額 1,995千円

[問合せ]

学校教育課 学校教育部学校教育課 ☎0480-62-1111（内線363） ✉gakko@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり ↳第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	---	-----------------	----

## (仮称)加須市部活動あり方検討委員会の設置

### 1 事業名

学校教育管理事業

### 2 取組の内容

部活動の地域移行に向け、休日の部活動のあり方を検討する「(仮称)加須市部活動あり方検討委員会」を設置します。

#### ○検討内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の基本方針の策定に関する事項</li> <li>部活動の基本方針の円滑な推進のための具体的な施策に関する事項</li> <li>部活動の充実のために必要な事項</li> </ul>
--

#### ○構成委員

学校関係者	一般
加須市校長会長	スポーツ団体代表
加須市中学校長会長	文化団体代表
加須市立中学校体育連盟理事長	加須市立中学校運動部活動外部指導者代表
加須市立中学校運動部活動担当教員代表2名	加須市立中学校文化部活動外部指導者代表
加須市立中学校文化部活動担当教員代表2名	保護者代表
学校教育部長	学識経験を有する者
生涯学習部長	その他教育委員会が必要と認める者

### 3 取組を実施する理由

国が進める部活動の地域移行に向け、部活動指導で負担のかかる教員の働き方改革や少子化により部活動の維持が困難になった現状を踏まえた上で、中学校生徒のスポーツ、芸術文化等の幅広い活動機会を確保するため、休日の部活動のあり方を検討する委員会の設置に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4	R5	増減
(仮称)加須市部活動あり方検討委員会	—	144千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償金	@3,000円×5回×9人	135千円
旅費	@200円×5回×9人	9千円
合計		144千円

### 5 取組に係る予算額 144千円

[問合せ]

学校教育課 学校教育部 0480-62-1111 (内線369) ✉gakko@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり 第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる	まちづくりの キーワード	安心
---------------	--------	---	-----------------	----

# 「加須の偉人7人」等身大パネルの小学校巡回展

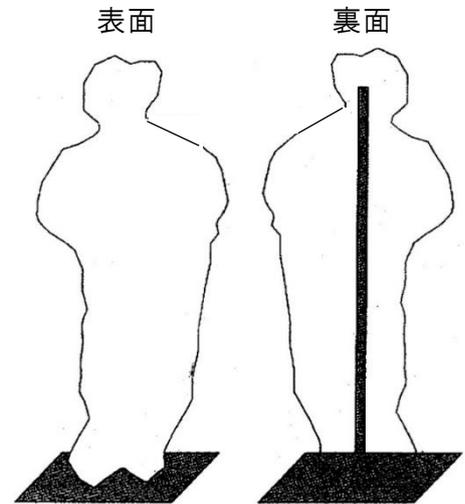
## 1 事業名

- ①偉人顕彰事業
- ②加須インターネット博物館管理運営事業

## 2 取組の内容

「加須の偉人7人」の等身大パネルを作製し、各小学校における巡回展示を行います。

また、加須インターネット博物館の「加須の偉人」コンテンツの充実を図り、QRコードを偉人等身大パネルにデザインすることで、子どもたちのICT端末から偉人の詳細について閲覧できるようにします。



等身大パネルイメージ  
(H約1,600mm×W600mm)

■加須の偉人7人			
さいとうより 齋藤与里	こうのせいぞう 河野省三	たなかしょうぞう 田中正造	しもおさかんいち 下總皖一
わかばやしかんぞう 若林珮蔵	たにやまとよ 谷山豊	たぐちかずよし 田口和美	

## 3 取組を実施する理由

加須市では素晴らしい功績を残した市にゆかりのある人物を「加須市の偉人」として紹介していますが、子どもたちの目に触れる機会が少ないのが現状です。

そこで、子どもたちが、郷土の偉人に興味を持ち、自ら学ぶことにより、自分の生まれ育った郷土「加須市」への愛着と市民としての誇りを醸成するため、偉人の等身大パネル及びインターネット博物館のコンテンツ充実に必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
偉人等身大パネル巡回展	—	621 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
①委託料	等身大パネル製作一式	524 千円
②委託料	インターネット博物館新規コンテンツ制作一式 (齋藤与里作品絵画の閲覧、下總皖一作曲音楽の視聴)	97 千円
合計		621 千円

## 5 取組に係る予算額 621千円

[問合せ]

生涯学習部生涯学習課 ☎0480-62-1223 (直通) ✉shogai@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総 振 興 計 画	合 計	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり ↳第2節 豊かな自然と共生するまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	-----------------------	--------	--	-----------------	-----------

# アライグマ・クビアカツヤカミキリ等の防除対策

## 1 事業名

鳥獣対策推進事業

## 2 取組の内容

県の委託金及び補助金を活用して、農作物等に被害を及ぼすアライグマやハクビシンに対しては、箱罠を増やして引き続き捕獲を実施し、市の木である「サクラ」に被害を及ぼすクビアカツヤカミキリに対しては、薬剤による防除を実施します。

## 3 取組を実施する理由

農業や生態系等への被害を防止するため、特定外来生物のアライグマや外来生物のハクビシンについては捕獲に用いる箱罠数を増やし、クビアカツヤカミキリについては、幼虫に対応する樹幹注入用薬剤や成虫に対応する散布用薬剤による防除を実施するため必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
アライグマ等防除対策	4,448 千円	4,628 千円	180 千円
クビアカツヤカミキリ防除対策	82 千円	4,118 千円	4,036 千円
合計	4,530 千円	8,746 千円	4,216 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
消耗品費	クビアカツヤカミキリ防除に用いる薬剤等	4,072 千円
備品購入費	アライグマ等の捕獲器等防除に用いる備品	274 千円
委託費	アライグマ等捕獲委託	4,400 千円
合計		8,746 千円

## 5 取組に係る予算額 8,746千円 【県支出金あり】

〔特定財源〕 県：2,059 千円 クビアカツヤカミキリ防除対策事業補助金  
730 千円 アライグマ個体分析調査委託金

## 6 特記事項

○取組スケジュール

年月	実施内容
R5. 6	フラス※が確認された被害木へ樹幹注入を実施（ウッドスター） 全サクラの木へ薬剤散布を実施（アクセルフロアブル）
通年	委託による捕獲（アライグマ、ハクビシン）

※昆虫などが樹木に穴をあけたときに排出する、糞と木くずが混ざったもの

[問合せ]

環境安全部環境政策課 ☎0480-62-1111（内線232） ✉kankyo@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり ↳第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

# 加須クリーンセンターごみ焼却施設の 基幹改良工事に向けた計画の策定

## 1 事業名

ごみ焼却施設基幹改良事業

## 2 取組の内容

加須クリーンセンターごみ焼却施設の基幹的な改良工事の実施に向けた準備として、循環型社会形成推進地域計画を策定します。

### ■循環型社会形成推進地域計画とは

環境省の「循環型社会形成推進交付金」の対象事業を実施しようとする市町村に提出することが位置付けられている計画であり、概ね5箇年程度の廃棄物処理・リサイクルシステム等の方向性を示すとともに、具体的な施策を講じて施設等の整備を図るものです。

## 3 取組を実施する理由

加須クリーンセンターごみ焼却施設の基幹改良工事について、国の交付金を受けて令和9年度から実施するためには、令和5年度から計画策定などの準備が必要となります。

そこで、そのうちの一つである循環型社会形成推進地域計画策定のために必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
地域計画策定	—	2,552 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	循環型社会形成推進地域計画策定業務委託	2,552 千円

## 5 取組に係る予算額 2,552千円

## 6 特記事項

○加須クリーンセンター基幹改良工事に向けた今後のスケジュール（案）

年	実施内容
R5	審議会への諮問・答申 循環型社会形成推進地域計画の策定 など
R6	長寿命化計画の策定、自治会や関係機関との協議・合意形成 など
R7	発注仕様書作成、生活環境影響調査 など
R8	交付金申請、実施設計・改良工事契約 など
R9	基幹改良工事施工（～R10）

[問合せ]

環境安全部資源リサイクル課 ☎0480-62-1111（内線266） ✉recycle@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第2節 便利でくらしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>安心</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## 転入する子育て世帯への応援加須産米の増量

### 1 事業名

居住U・Jターン促進事業

### 2 取組の内容

令和5年4月1日から、中学生以下の子と転入し、同居する親子に贈呈している加須産米を増量します。

	変更前	変更後
子ども1人当たり贈呈量	2kg (上限10kg)	10kg (上限50kg)

### 3 取組を実施する理由

子育て世代の転入を更に促進するため、転入する子育て世帯に贈呈する加須産米を増量するために必要な経費を措置するものです。

○加須産米贈呈の件数

	R2	R3
贈呈件数	296世帯	257世帯
贈呈量	870kg	738kg
引換量	590kg	534kg

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4予算	R5当初予算	増減
子育て世帯応援加須産米贈呈	502千円	2,375千円	1,873千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
消耗品費	米購入@500円×351kg×12月	2,106千円
	米袋購入@48円×2,500枚×1.1	132千円
	R4未済引換見込@500円×22.7kg×12月	137千円
合計		2,375千円

### 5 取組に係る予算額 2,375千円

### 6 特記事項

転入者に加須産米の美味しさを知っていただくことにより、米の地産地消・消費拡大を図ります。

[問合せ]

都市整備部まちづくり課 ☎0480-62-1111 (内線281) ✉machidukuri@city.kazo.lg.jp  
 総務部市民課 ☎0480-62-1111 (内線113) ✉simin@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総 振興計画	合 計	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	-----------	--------	---	-----------------	-----------

# 税・料金、手数料支払のキャッシュレス化

## 1 事業名

- ①公金納付円滑事業
- ②行政デジタル化推進事業

## 2 取組の内容

- ①税・料金のバーコード決済の拡充（令和5年4月から）

税・料金の納付について、利用可能なバーコード決済を拡充します。

現在	拡充		
P a y B	楽天銀行	L I N E P a y	P a y P a y
	a u P A Y	d払い	ファミペイ

- ②証明手数料等のキャッシュレス化（令和5年10月から）

次の手数料等の支払いについて、新たにキャッシュレス決済を導入します。

窓口払い	オンライン手続（電子申請サービス）
住民基本台帳手数料 戸籍手数料 諸証明等手数料 臨時運行許可手数料	住民基本台帳手数料 戸籍手数料 諸証明等手数料 犬登録手数料 犬注射済票再交付手数料 犬注射済票交付手数料 犬鑑札再交付手数料 一般廃棄物処理手数料(粗大ごみ戸別収集) 行政資料の写しの交付に要する実費

## 3 取組を実施する理由

- ①税・料金のバーコード決済の拡充

納税者等の利便性の向上を図るため、既存のコンビニ収納の仕組みを利用して、税・料金の支払い方法の拡充に必要な経費を措置するものです。

- ②証明手数料等のキャッシュレス化

市民の利便性と行政サービスの向上を図るため、窓口（市民課・税務課・各総合支所の計5箇所）及びオンライン手続（電子申請サービス）に係る証明書発行手数料等について、支払いのキャッシュレス化に必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

- (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
①税・料金のバーコード決済(コンビニ収納業務委託)	6,468千円	6,589千円	121千円
②手数料等のキャッシュレス化	—	7,981千円	皆増

- (2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
①委託料	従量料金の増加 @55円×2,000件×1.1	121千円
②委託料	窓口払いのキャッシュレス化	3,882千円
	オンライン手続のキャッシュレス化	4,099千円
合計		8,102千円

## 5 取組に係る予算額 8,102千円

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第1節 地域の絆で協働のまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## LINE で広がる情報発信

### 1 事業名

ホームページ・SNS活用事業

### 2 取組の内容

市の様々な情報を発信している加須市LINE公式アカウントについて、新たにLINEの拡張機能を活用し、それぞれの登録者の受信設定情報に応じた情報発信を行うなどの充実を図ります。（令和5年9月運用開始予定）

拡張機能	充実内容
セグメント配信機能の追加	登録者が回答した受信設定情報を基に、ターゲットグループごとにメッセージを配信（例：ゴミ収集日のリマインド配信）
リッチメニュー機能の拡充	最大12マス×3タブまでタップ領域を拡充
かぞホットとメール（メール配信）との連携	かぞホットとメールとLINEを連携し、メールの内容をLINEにも自動で配信

### 3 取組を実施する理由

LINEは、誰もが気軽に使用でき、直接情報をお届けできるという特性から、本市の情報発信において重要な役割を担うツールとなっています。しかし、市から大量の情報を発信していることから、受信する市民にとっては不要な情報も大量に届くことにもなり、情報の発信側と受信側との間にギャップが生じています。

そこで、お住まいの地域やお子さんの年齢等、受信する方の状況に応じた情報の配信を行うことを可能にするなどの機能拡張に必要な経費を措置するものです。

○LINE公式アカウント登録者数

	人口	LINE		(参考) 広報紙 発行部数
		登録者数	人口比率	
R5.1.1現在	112,179人	50,021人	44.6%	41,600部

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4予算	R5当初予算	増減
LINE公式アカウント運用システム	—	1,672千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	@820千円×1.1（システム構築）	902千円
使用料及び賃借料	@100千円×1.1×7箇月（システム利用料）	770千円
合計		1,672千円

### 5 取組に係る予算額 1,672千円

[問合せ]

総合政策部シティ・プロモーション課 ☎0480-62-1111（内線313） ✉promotion@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

## 地方公共団体情報システムの標準化対応

### 1 事業名

- ①情報基盤管理事業
- ②生活保護適正実施推進事業

### 2 取組の内容

地方公共団体情報システムの標準化に対応するため、国の補助金を活用し、国が定めた20の業務について対象システムにおける準備作業を実施します。

対象システム	対象業務
住民情報システム	①住民基本台帳 ②印鑑登録 ③個人住民税 ④法人住民税 ⑤固定資産税 ⑥軽自動車税 ⑦国民健康保険 ⑧国民年金 ⑨後期高齢者医療 ⑩子ども・子育て支援 ⑪児童手当 ⑫児童扶養手当 ⑬障害者福祉 ⑭介護保険 ⑮就学 ⑯選挙人名簿管理 ⑰健康管理
生活保護システム	⑱生活保護
戸籍総合システム	⑲戸籍 ⑳戸籍の附票

※戸籍総合システムについては、今後、国の動向を踏まえて対応

### 3 取組を実施する理由

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、標準化基準に適合したシステムの利用が義務付けされたため、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行（令和7年度まで）に向けた準備に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
①住民情報システム標準化準備	—	27,500 千円	皆増
②生活保護システム標準化準備	—	550 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
①委託料	標準仕様との比較分析、標準仕様に基づく文字データの 変換	27,500 千円
②委託料		550 千円
合計		28,050 千円

### 5 取組に係る予算額 28,050千円 【国庫支出金あり】

〔特定財源〕国：28,050千円 デジタル基盤改革支援補助金

[問合せ]

総合政策部業務改善課 ☎0480-62-1111（内線386） ✉kaizen@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来
---------------	--------	--	-----------------	----

## 創業者への支援 ～補助制度の新設と融資制度の拡充～

### 1 事業名

創業支援事業

### 2 取組の内容

新たに、創業意欲のある方や創業初期の方に対する補助金を交付します。

また、既存の加須市起業家育成資金融資制度を拡充し、借入限度額、信用保証料助成金の上限額及び利子補給の補助率を引き上げます。

#### ○創業支援補助金

対象者	市内で創業しようとする者又は創業5年未満の者であって、特定創業支援事業による支援を受けたものであること。
補助額	事業計画の実行に必要な経費の1/2（上限100万円）

#### ○加須市起業家育成資金融資制度の拡充

	これまで	令和5年度から
借入限度額	1,500万円	3,000万円
信用保証料助成金	上限30万円	上限50万円
利子補給補助率	支払利息の20%	支払利息の50%

### 3 取組を実施する理由

経営が不安定で基盤が弱く経営が安定しづらい創業初期の事業者を応援し、産業の育成や未来に向かって意欲をもって計画的に経営を行おうとする創業者の資金繰りを支援することにより地域経済の活性化を図るため、新たな補助制度及び既存融資制度の拡充による助成金等の交付に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
創業支援補助金	—	2,500千円	皆増
信用保証料助成金	440千円	396千円	▲44千円
利子補給金	54千円	58千円	4千円
合計	494千円	2,954千円	2,460千円

#### (2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
創業支援補助金	申請平均見込額500千円×5件	2,500千円
信用保証料助成金	132千円×3件	396千円
利子補給金	(R4 融資分)10千円+(R5 融資分)16千円×3件	58千円
合計		2,954千円

### 5 取組に係る予算額 2,954千円



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり ↳第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	未来
---------------	--------	---	-----------------	----

## 中小企業者等への支援 ～経営改革に対する補助制度の新設～

### 1 事業名

産業チャレンジ支援事業

### 2 取組の内容

新たに、積極的な経営改革を行おうとする法人及び個人事業者に対する補助金を交付します。

#### ○経営革新支援補助金

対象者	5年以上事業を継続して営んでいる市内の法人又は個人事業者であって、埼玉県の承認を得た経営革新計画を作成し、実行しようとするもの。
補助額	事業計画の実行に必要な経費の1/2（上限100万円）

### 3 取組を実施する理由

未来に向かって意欲をもち、積極的な経営改革を行おうとする市内の法人及び個人事業者のチャレンジの実現を支援し、地域経済の活性化を図るため、新たな補助金の交付に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

#### (1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
経営革新支援補助金	—	5,000 千円	皆増

#### (2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
経営革新支援補助金	申請平均見込額 500 千円×10 件	5,000 千円

### 5 取組に係る予算額 5,000千円

[問合せ]

経済部産業振興課 ☎0480-62-1111（内線251） ✉sangyo@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	--------	--	-----------------	-----------

## 田んぼ運動会の開催

### 1 事業名

加須の農業PR事業

### 2 取組の内容

新たに、代かきを終えてぬかるんだ水田において、子どもから大人までを対象とした「田んぼ運動会」を開催します。(令和5年5月開催予定)

### 3 取組を実施する理由

県内一の米どころならではのイベントとして、自然の中で体を動かすことの楽しさを学ぶとともに、本市の主要産業である農業への興味・関心・意欲の向上を図るため、田んぼ内の運動会の開催に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
田んぼ運動会開催	—	282 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	埼玉西武ライオンズレディース・加須市青年農業者団体謝金	150 千円
その他	消耗品、食糧費	132 千円
合計		282 千円

### 5 取組に係る予算額 282千円

### 6 特記事項

令和4年度加須市若手職員によるプロジェクトチームの発案による取組です。

[問合せ]

経済部農業振興課 ☎0480-62-1111 (内線229) ✉noushin@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	--------	---	-----------------	-----------

# 加須駅周辺の新たなまちづくりに向けた 基本計画の策定と事業予定者の公募

## 1 事業名

加須駅周辺まちづくり推進事業

## 2 取組の内容

加須駅の周辺に様々な都市機能を集積し、本市の「顔」となるような新しいまちづくりの実現に向け、更なる一步を踏み出します。

間もなく策定となる「病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり構想」において、4つに区分されるゾーンのうち、「優先的まちづくりゾーン」、「一体的まちづくりゾーン」及び「まちなかにぎわい創出ゾーン」について、拠点施設の整備や新しい都市機能を具現化する計画を策定します。

その計画に基づき、まちづくりを進める事業予定者の公募を実施し、優先交渉権者を選定して事業化を図ります。

## 3 取組を実施する理由

構想の実現に向けて、必要な経費を措置するものです。

## 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
事業化に向けた取組	7,884 千円	18,595 千円	10,711 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
報償費	委員謝金（懇話会、公募選定委員会）	120 千円
委託料	民間活力導入支援	18,282 千円
その他	郵便料、会場借上料、消耗品費	193 千円
合計		18,595 千円

## 5 取組に係る予算額 18,595千円

## 6 特記事項

○今後の予定



[問合せ]

都市整備部まちづくり課 ☎0480-62-1111（内線227） ✉machidukuri@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	--------	--	-----------------	-----------

## かぞブランド「騎西産の梨」 撰果設備の更新を支援

### 1 事業名

園芸振興事業

### 2 取組の内容

かぞブランド「騎西産の梨」を扱う騎西梨撰果所の設備が老朽化しているため、騎西梨撰果所利用組合に対し、梨撰果設備（自動撰果事務処理装置）の更新費用の一部を補助します。

### 3 取組を実施する理由

騎西梨撰果所は、梨生産振興と市場での付加価値向上を目指し、ほくさい農業協同組合が昭和47年に建設して以来、騎西地域の梨の生産出荷に重要な役割を果たしています。

撰果所利用組合の組合員の高齢化や撰果設備の老朽化に伴い、撰果作業を自動化・効率化する新たな設備への更新が必要となりました。

そこで、騎西梨撰果所の撰果設備（自動撰果事務処理装置）の更新に係る費用の負担を軽減するため、補助金の交付に必要な経費を措置するものです。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
騎西梨撰果所設備更新補助金	—	2,500 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
補助金	自動撰果事務処理装置の更新費用 5,000 千円×補助率 1/2	2,500 千円

### 5 取組に係る予算額 2,500千円

県の果樹産地育成総合対策事業費補助金の活用について調整しています。

[問合せ]

騎西総合支所農政建設課 ☎0480-73-1111（内線173） ✉kisai-kensetsu@city.kazo.lg.jp

令和5年度 当初予算	総合振興計画	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり 第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
---------------	--------	--	-----------------	-----------

## (株)かぞ農業公社の農業用機械の更新

### 1 事業名

農業公社支援事業

### 2 取組の内容

(株)かぞ農業公社の経営安定化及び農作業の効率化を支援するため、老朽化により故障が頻発し営農に支障が生じているコンバイン及びトラクターを更新します。

### 3 取組を実施する理由

農業公社の役割は、様々な農作業を受託し、農地保全や農業振興を支える地域農業のセーフティーネットになることや、機械貸出により担い手を支援することにあります。

農業公社の経営の安定化及び農作業の効率化を図り、農業公社の役割や機能を維持していくため、老朽化した市所有の農業用機械の更新に必要な経費を措置するものです。

更新する機械	更新理由
普通型コンバイン (H10 導入)	大豆・そばの収穫用として農業公社が使用するほか、地域農家へ貸出を行っている。近年は、特に米需要の減少等により転作作物(大豆等)の作付けが増えている。
農用トラクター (H26 導入)	各地域に点在する区画の小さいほ場や、進入路の狭いほ場の耕うんに適している。使用頻度が高いことから既に稼働時間が3,900時間を超えており、故障が頻発している。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
農業用機械更新	—	13,844 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
備品購入費	普通型コンバイン1台	7,249 千円
	農用トラクター1台	6,595 千円
合計		13,844 千円

### 5 取組に係る予算額 13,844千円

### 6 特記事項

○農業公社の概要

名称	株式会社かぞ農業公社(農業生産法人)	
設立年月日	平成26年8月25日	
資本総額	5,000万円(出資額:加須市4,000万円、JAほくさい1,000万円)	
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の生産販売</li> <li>・農業の担い手の育成</li> <li>・農業基盤の保全・整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農作業の受委託</li> <li>・農業用機械の貸し出し</li> </ul>

[問合せ]

経済部農業振興課 ☎0480-62-1111(内線211) ✉noushin@city.kazo.lg.jp

<b>令和5年度 当初予算</b>	総 振 興 計 画	合 計	第5章 協働による持続可能なまちづくり 第1節 地域の絆で協働のまちをつくる	まちづくりの キーワード	<b>未来</b>
-----------------------	-----------------------	--------	---	-----------------	-----------

## コミュニティセンターの土足化

### 1 事業名

コミュニティセンター管理運営事業

### 2 取組の内容

コミュニティセンター利用者の利便性・安全性の向上を図るため、施設利用者等の意見を踏まえ、施設内の土足化を実施します。

### 3 取組を実施する理由

令和4年4月に全ての公民館をコミュニティセンターに移行しましたが、旧公民館のうち6施設については、室内履きへの履き替えが必要であり、高齢者や足腰の弱い方々から施設利用に不安の声がありました。

そこで、旧公民館6施設を対象に履物の脱ぎ履きを不要とし、利用者の利便性・安全性の向上を図るため、土足化に必要な経費を措置するものです。

なお、各施設における土足化の実施の有無は、利用者アンケートを実施した上でコミュニティセンター運営委員会の意見を踏まえて決定します。

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
コミュニティセンターの土足化	-	890 千円	皆増

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算

科目	積算基礎等	予算額
委託料	清掃業務委託（床清掃回数が増 年1回→2回）	715 千円
使用料及び賃借料	清掃用具賃借料（モップ、マット）	175 千円
合計		890 千円

### 5 取組に係る予算額 890千円

### 6 特記事項

○取組スケジュール

年月	実施内容
R4. 8月~10月	各コミュニティセンター運営委員会委員、施設利用者アンケートを実施
R5. 2月	各コミュニティセンター運営委員会にアンケート結果を報告
R5. 3月	施設利用者へ周知
R5. 4月	コミュニティセンターの土足化を実施

[問合せ]

総合政策部市民協働推進課 ☎0480-62-1111（内線346） ✉kyodo@city.kazo.lg.jp



令和5年度 当初予算	総合振興計画	第5章 協働による持続可能なまちづくり ↳第3節 持続可能な自治体経営を実現する	まちづくりの キーワード	未来
---------------	--------	---	-----------------	----

## ふるさと納税の寄附増加に向けた取組

### 1 事業名

- ①個人版ふるさと納税促進事業
- ②企業版ふるさと納税促進事業

### 2 取組の内容

- ①ふるさと納税サイト「さとふる」の利用開始  
現在利用している3つのふるさと納税ポータルサイト（ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび）に加え、新たに「さとふる」の利用を開始します。
- ②企業版ふるさと納税マッチングサービスの活用  
令和4年11月から開始した、社会貢献や市とのパートナーシップの構築を目指す企業の紹介を受ける「企業版ふるさと納税マッチングサービス」の利用を継続します。

### 3 取組を実施する理由

- ①ふるさと納税サイト「さとふる」の利用開始  
更なる寄附金額の増加を図るため、ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」の利用に必要な経費を措置するものです。

■「さとふる」の特徴

知名度が高く、インターネット検索数、利用率、認知度、利用意向、会員登録率で1位

- ②企業版ふるさと納税マッチングサービスの活用  
埼玉西武ライオンズ・レディースの運営法人である（一社）埼玉レディースベースボールに業務委託し、当法人が関連企業を中心に営業活動をしていますが、更なる寄附金額の増加を図るため、企業版ふるさと納税マッチングサービスの利用に必要な経費を措置するものです。

■「企業版ふるさと納税マッチングサービス」の令和3年度実績

全国37自治体で計1億4,000万円（うち県内：川越市300万円、小川町1,400万円）

### 4 取組に係る予算の積算

(1) 取組に係る予算の増減

取組名	R4 予算	R5 当初予算	増減
①ポータルサイト利用料	8,073 千円	12,514 千円	4,441 千円
②営業活動・マッチングサービス	83 千円	330 千円	247 千円

(2) 取組に係る令和5年度当初予算の積算（増加分のうち主なもの）

科目	積算基礎等	予算額
①手数料	ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」利用料 14,000 千円×12%×1.1(寄附見込金額×手数料率×消費税)	1,848 千円
②手数料	企業版ふるさと納税マッチングサービス利用料 2,000 千円×15%×1.1(寄附見込金額×手数料率×消費税)	330 千円
合計		2,178 千円

### 5 取組に係る予算額 2,178千円

[問合せ]

総合政策部政策調整課 ☎0480-62-1111（内線348） ✉seisaku@city.kazo.lg.jp